

勇 猛 果 敢

甲魂祭～秋の陣～甲中祭を終えて⑤



2 学年合唱コンクール、学級発表の 3 番目は 2 組で、指揮者奈良優佑さん、伴奏者澤頭琉稟さんのもと、「青葉の歌」の発表でした。迫力ある声量、盛り上がりを意識した歌い方等、2 組の良さが存分に発揮された合唱でした。学級全員でステージに立てたことは最高の思い出になったはずです。指揮者、伴奏者の作文から、学級合唱に関する部分を紹介します。

・合唱コンクールで、2 組の番になった時、みんなが気持ちの入った返事をして入場しました。合唱が始まると、出だしから素晴らしい美声が聞こえてきて、強弱もしっかりつけることができている、最後にはもう一段階声量が上がり、最後まで最高な雰囲気が出ていて終わることができ、ほっとしました。結果は金賞ではなかったけど、それ以上に大切なものをみんなに分かち合えたと思いました。来年はリベンジをし、みんなと最高の笑顔で終われば良いと思いました。2 組の指揮者になれて、本当に良かったです。(奈良 優佑)

・私は学級合唱「青葉の歌」の伴奏をやりました。夏休み中も練習を頑張りました。この曲は、全体的に難しくて弾けるか不安だったけど、ちゃんと最後まで弾ききれて良かったです。合わせ練習も多くやって、本番に向けて頑張りました。紙に歌詞を書いたり、次に気をつけることをしっかり確認したり、2 組の努力はすごかったなと思います。指揮者とパートリーダーの人たちに感謝です。金賞がとれなくて悔しかったけど、次に向けて頑張りたいです。来年は絶対、金賞をとります！(澤頭 琉稟)